

「私達は働くことで、生きがいと健康、そして社会参加をめざします」

いるまシルバーだより

社団法人 入間市シルバー人材センター

平成 23 年 1 月 第 78 号

正月

私たちは、元気な入間を応援します・・・

The 30th Anniversary



The 30th Anniversary
Iruma City S.J.C.

新公益社団法人をめざして…

シルバー活動センターの実現に向けて・・・

国境を乗り越え元気なシルバー人材センターへ！

2011年(平成23年) 1月

いるまシルバーだより

No. 78 (12)

昨年は、楽しい行事がたくさんありました！

第1回 元気な入間文化祭



絵画サークル発足



好評「生うどん」の販売



長寿フェスティバル

みんなで楽しい昼食

みんな揃って、ハイチーズ



秩父日帰りバス旅行



設立30周年記念式典・祝賀会



第3回 年輪まつり



「入間万燈まつり」と「行列参加」



佐渡1泊研修旅行



ハイキングの会
奥多摩むかし道を歩く



①後のスケジュール予定
②地域班や職群班をとおして会員全体への
説明

公益社団法人に認定された場合のメリットは

- ① 優遇税制が受けられる。
 - ・ 原則非課税扱いとなる。
- ② 社会的信用が得られる。
- ③ 業務の受注が受けやすくなる。
- ④ 行政の支援が受けられる。
- ・ 浦効金の交付など。

* 理事会報告 *

どちらを選ぶかは、私たちで決める必要があります。現在まで、事務局長をリーダーに事務局職員が各種研修会等に参加し、検討をし、同時に理事等役職者の研修や理事会での検討を重ねてきました。

2011年（平成23年）1月 いるまシルバーだより

祝いを申し上げます。
昨年は、入間市シルバー一人材センターの皆様方には、設立30周年の記念すべき年を迎えられ、盛大な記念式典、並びに、同時開催の年輪まつりを始め、数々の行事が催され、お互いに喜びを分かち合うことが出来たものと 思います。

私も、埼玉県の「財団法人いきいき埼玉」の評議委員会の委員として、県内64のシルバー人材センターの事業にも携わらせて頂きながら、入間市シルバー人材センターの懇話会の一員として、皆様方の活動をも見させて頂いております。

しかし、近年、事業の契約総量もだいぶ減少し、皆様方の就業できる日数も少なくなっています。



新年のご挨拶
(社) 入間市シルバー人材センター
懇話会委員長 横田 敬二
「夢をもって、そして感謝を忘れずに」
新年明けましておめでとうございます。

- 会員日帰り親睦旅行開催結果について
- 就業会員健康増進事業参加募集結果と旅行日程について
- 財務に関する執行状況について

以上について、全員異議なく承認された。

○執行状況並びに報告事項

○退会者について

○第3回元気な入間年輪まつり開催結果につ

○第2号議案 第3回元気な入間年輪ま
实行委員会会計報告承認について

○第4号議案 シルバー人材センター事業予算 の確保のための要望活動について

案予定

- ③認定申請書作成準備・・定款、諸規程整備
- ④新会計基準の検討と財務諸表の作成
- ⑤認定申請書提出・・準備完了次第、早期提出を目指す。
- ⑥認可を受ける・・平成24年度中に完了を目指す。

大きた夢を抱いて、その夢の実現に向かって進んでいきましょう。

夢には、他人の悪口や、批判などありません。自分達の職場の安全、繁栄として、すべての会員が幸せになる夢です。

公益法人改革関連三法（①一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 ②公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律 ③一般社団法人及び一般財団法人に関する法律および公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律）が、平成20年1月に施行され、平成25年11月末までに新たな法人に移行することが求められています。

公益法人改革と当センターの対応

新たな法律に基づいて

「新公益法人」への移行が求められています

私達も入間市シルバー人材センターの限りない発展の夢を持ち、会員皆様方に感謝の気持ちを持つてご支援させて頂きます。

勤労福祉センター大会議室において植木班や公園管理など、屋外で剪定や草刈り、倒木の処理などをしている会員を対象に安全就業に関する研修会が開かれました。

植木の剪定等の仕事をしているシルバーの会員が重篤事故に遭い、それらの事故に遭った会員の実に90%以上がヘルメット等、事故防止用の安全器具を使用していました。事故防止用の安全器具を使用している会員が重篤事故に遭い、それらの事故に遭った会員の実に90%以上がヘルメット等、事故防止用の安全器具を使用していました。事故防止用の安全器具を使用している会員の方々を対象に、全員にヘルメットを貸与し、当センターでも、屋外で就業する会員の方々を対象に、全員にヘルメットを貸与しました。当センターでも、屋外で就業する会員の方々を対象に、全員にヘルメットを貸与しました。

安全ベルトについては、必要とするグループに貸し出せるように準備を致しました。

研修会の最後に、安全就業推進大会、埼玉県シルバー人材センター連合が掲げた「会員の就業事故撲滅に関する決議」文を読み、安全標語を全員で朗読して終了致しました。

① 平成22年11月6日～7日（1泊2日）
② 参加会員数 114名（内事務局職員5名）
③ 旅行会社 （有）トラベルアート
④ 事前説明会
⑤ 予算執行額 2,588,455円

去る11月12日（金）午後5時30分より、勤労福祉センター大会議室において植木班や公園管理など、屋外で剪定や草刈り、倒木の処理などをしている会員を対象に安全就業に関する研修会が開かれました。

植木の剪定等の仕事をしているシルバーの会員が重篤事故に遭い、それらの事故に遭った会員の実に90%以上がヘルメット等、事故防止用の安全器具を使用していました。事故防止用の安全器具を使用している会員の方々を対象に、全員にヘルメットを貸与し、当センターでも、屋外で就業する会員の方々を対象に、全員にヘルメットを貸与しました。当センターでも、屋外で就業する会員の方々を対象に、全員にヘルメットを貸与しました。

安全ベルトについては、必要とするグループに貸し出せるように準備を致しました。

① 期 日 平成22年11月6日～7日（1泊2日）
② 実施の概要 奉仕活動委員会 委員長 森田旭
③ 就業会員健康増進事業を終えて 奉仕活動委員会 委員長 森田旭
④ 今年度予算計上された「就業会員健康増進事業」の執行については、奉仕活動委員会の所管事業であることから、6月26日に第1回奉仕活動委員会が開催され、平成22年度活動計画が承認されました。続いて「就業会員健康増進事業実施計画」が策定され、具体的な内容としては、姉妹都市佐渡市との交流事業として実施することが承認されました。実施するところが決定され、実施の運びとなりました。

⑤ 佐渡シルバー人材センター 理事長 阿部弘氏、副理事長 池鐘氏、常務理事兼事務局長 木本勇氏、職員 白杵聰氏、職員 小杉昌子氏
⑥ 佐渡市役所 副市長 甲斐元也氏、福祉保健部 高齢福祉課長 佐藤一郎氏、同課長補佐 笠井寛氏、同係長 吉川明氏、企画財政部 地域振興課長補佐 藤原淳氏
⑦ 佐渡シルバー人材センター 常務理事事務局長 佐藤一郎氏
佐渡市役所企画財政部 地域振興課主事 吉川明氏
佐渡市役所企画財政部 地域振興課主事 鶴間啓夫氏
入間市シルバー人材センター 常務理事兼事務局長 局長 森田旭
佐渡市役所企画財政部 地域振興課主事 同高齢福祉課 高齢福祉係長

委員会からの報告

安全就業委員会

『気のゆるみ
慣れと油断が 事故のもと』

会員の皆さんから“夢”を頂きました！

①自分の夢 ②会員としての夢

山田 稔（向陽台）
 ①社会の為、他人の為に役立ちたい！
 ②会員とセンターのパイプ役になりたい！

高田 房美（東町）
 ①孫達と吹奏楽を演奏してみたい！
 ②仲間と買物の不便な所で食べ物を売りたい！

小黒 司郎（黒須）
 ①世界一周旅行に行きたい！
 ②大工の技術を生かし仲間と一緒に楽しい仕事をしたい！

鍵本 陽子（扇台）
 ①笛を習って阿波踊りと一緒にやりたい！
 ②仲間のみんなとうどんやお餅の店を出したい！

永井 実（野田）
 ①グラウンド・ゴルフ大会でスコアー72を！
 ②環境美化等のボランティア・グループを立ち上げたい！

中村 三枝子（宮寺）
 ①スポーツを通して子供たちを育てたい！
 ②センター行事に積極参加で活動の場を広めたい！

中村 元子（久保稲荷）
 ①毎年詠んでいる短歌を毛筆でまとめたい！
 ②老人ホーム等へ慰問するサークルを作りたい！

松本 和之（新光）
 ①世界遺産への旅、特にエジプトに行きたい！
 ②センター団体サークルで上達したい！

荒島 敏生（小谷田）
 ①行政ジャーナリストになりマスコミの世界で活躍！
 ②シルバーの角度で柔道サークルを立ち上げたい！

